

在宅ケア Now では、「在宅ケア現場の今」をレポートします。今、在宅ケアが変わり始めています！

介護・医療現場では、機器を有効に活用したケアや今までにないアイデアによる取り組みが広がっています。今回は、海外からの最新リハビリ機器を導入したり、新しい発想で「デイケア」を実践されている、広島県「ひうな荘」様の取り組みをご紹介します。

## 広島県・社会福祉法人三篠会「ひうな荘」様

設立 25 周年の特別養護老人ホームで老人保健施設を併設した複合施設。

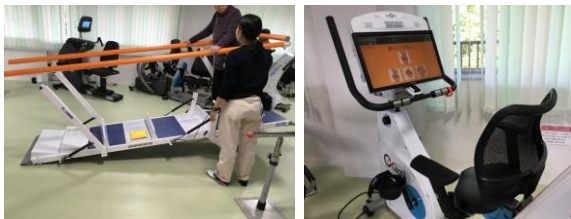
「ひうな荘」では、「デイケアの 3 つの宣言」を軸とした、モデルルームが 2017 年 1 月に登場しました。

「アクティブエリア」「オープンカフェエリア」「キッチンエリア」「ライフトレーニングルーム」「ラウンジ」「リラクゼーションエリア」「アミューズメントエリア」「ラウンジ」と、エリアは 8 つの街並みで構成されています。(下図参照)

これは利用者の自宅環境をモデルルームに再現し、生活の延長として楽しみながらリハビリを行うように考えられました。また、転倒予防・生活不活発予防・認知症予防といった介護予防プログラムがあり様々な生活場面に応じた支援が受けられるようになっています。

### デイケアの 3 つの宣言

- \* 生活行為向上リハビリテーション
- \* 最期まで立つ・歩く
- \* 介護予防（転倒予防・認知症予防）



## ひうな荘 デイケア Guide Map



**【アクティブエリア】**12 種類のリハビリテーション機器を設置。坂道が多い広島市の環境に対応し傾斜がある平行棒で訓練。中には日本初導入のリハビリテーション機器も。

**【リラクゼーションエリア】**アロマを使ったマッサージ受けられます。パウダールームでゆっくりとお化粧、でいつまでも美しく！



**【キッチンエリア】**身長に合った高さが調整できるテーブルや、車いすに乗ったかたの作業も支援ができるようになっています。

**【オープンカフェエリア】**適切な高さで食事がとれるよう、調整可能なリフトテーブルがあり、小柄な方や車いすの方でも安心して食事ができます。姿勢保持や誤嚥予防につながります。



**【ラウンジエリア】**  
**【ライフトレーニングルーム】**  
この 2 つのエリアでは、生活行為向上のための最新機器を設置、実生活でどのように使用するのか体験ができます。

**【アミューズメントエリア】**シアター・カラオケルームでは天井に映し出された星空の下で嚙下訓練、カラオケで好きな歌を歌いながら言語訓練を受けられます！

➔裏面に詳しくご紹介しています！

「ライフトレーニングルーム」「ラウンジ」には「ケアロボ」と「くすりコール」が展示・使用されています！



### 見守り介護ロボット「ケアロボ」

「超音波・赤外線センサー」や「ドアセンサー」と連動して、離れた場所に住む家族のスマホ・携帯電話に利用者の様子を写真付きメールでお知らせします。



### 「くすりコール」

くすりの服用時刻になると「音声と光」でくすりの服用を促すことにより、くすりの飲み忘れがなくなります。

### ★「ドアセンサー」設置例



ドアを開けるとセンサーが感知し、ケアロボを通して介護者に写真付きメールでお知らせします。

**外出等を報知**

### ★「超音波・赤外線センサー」設置例



ドアの前に設置した「超音波・赤外線センサー」の前を通過するとケアロボを通して介護者に写真付きメールでお知らせします。

**トイレ行動等を報知**

ケアロボと連動できる「ケア製品」については、下記 URL をご参照ください。

<http://www.technosjapan.jp/product/tascal/#anchor01>